

各 位

上場会社名 阪神内燃機工業株式会社
代表者 代表取締役社長 木下 和彦
(コード番号 6018 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 中川 智
(TEL 078-332-2081)

2025年3月期第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月5日に公表しました2025年3月期第2四半期累計期間の業績予想及び、2025年3月期通期業績予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	6,000	450	480	350	108円14銭
今回修正予想(B)	5,570	100	130	110	33円99銭
増減額(B-A)	△430	△350	△350	△240	
増減率(%)	△7.2	△77.8	△72.9	△68.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	4,753	310	338	227	69円99銭

2. 2025年3月期通期個別業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,000	650	710	500	154円44銭
今回修正予想(B)	13,400	450	500	360	111円20銭
増減額(B-A)	400	△200	△210	△140	
増減率(%)	3.1	△30.8	△29.6	△28.0	
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	9,636	551	643	456	141円06銭

修正の理由

第2四半期(中間期)の業績につきましては、売上高は、一部、主機関の出荷が期ずれとなった影響から予想を下回る見込みであります。損益面につきましては、2サイクル電子制御機関について、特に電子機器類を中心に、為替影響を受けた輸入資材の高騰により、想定を大幅に上回るコストアップを見込まざるを得なくなりました。その結果、翌期以降の出荷予定も含めた全案件を対象に相当額の受注損失引当金を計上したことや、その他の諸資材についても価格高騰影響が収益を圧迫し、営業利益、経常利益、中間純利益ともに、当初予想を下回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、生産量増加に伴う操業度の改善や、部品売上の増加、受注価格改善および経費削減等を見込みますが、第2四半期(中間期)の業績動向を踏まえ、当初予想から修正いたします。

なお、2025年3月期の期末配当につきましては、当初の予想どおり1株当たり70円から修正はございません。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上